

4 主要事業一覧

(別紙2)

- ※【新】:新規事業
- 【創】:しあわせ信州創造経費での要求事業
- 【地】:地域振興局長からの提案、意見等反映事業

環境部

事業名 〔事業改善シート番号〕 (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>◎ 持続可能な社会の構築</b>				
1 信州環境カレッジ事業費 [060101]     環境政策課	気候変動問題をはじめ、県民の環境に対する意識の向上と、実践的な行動を促すため、県民に向けて環境教育に関する情報を一元化して発信するとともに、環境教育に取り組む団体等の活動を支援します。  【新】・「信州つばさプロジェクト」と連携した高校生による先進事例の学習・発信 ・気候変動をテーマとした高校・大学等への出前講座の開催 ・市町村やNPO法人等との協働による気候変動に関する講座の開催  【拡】・ウェブ講座の充実  *信州環境カレッジ受講者数:11,000人(2021年度) (環境自然保護基金活用事業)			
	R3要求	23,368	R2当初	22,973
<b>◎ 脱炭素社会の構築</b>				
2 「2050ゼロカーボン」県民行動促進事業費 [060101]     環境政策課	2050ゼロカーボンに向けて県民一丸となり取り組むため、気候変動を正しく理解するとともに自ら行動できるよう、適切な情報発信・情報共有を図ります。  【拡】・ともに学び、発信する場として「ゼロカーボンミーティング」を開催 ・国際会議における取組の発信及び次代を担う若者が国際会議等の場で取組を発信するなど、自ら考え行動できる人材の育成  *環境のためになることを実行している人の割合:73.1%(2021年度) (一部 環境自然保護基金活用事業)			
	R3要求	15,579	R2当初	12,832
【創】 3 健康エコ住宅・ゼロカーボンビル普及事業費 [060201]    ゼロカーボン推進室	R3年度に完成するゼロカーボンモデル施設の効果を測定、分析することにより、断熱性能の高い住宅や業務用ビルの効果的な普及を図ります。  【拡】・ゼロカーボンモデル施設の効果を測定、分析			
	R3要求	3,094	R2当初	0
【新】【創】 4 電気自動車(EV)用急速充電設備の整備・運営事業費 [060201]    ゼロカーボン推進室	100%再生可能エネルギー由来の電力を供給可能なEV用急速充電設備を整備・運営し、二酸化炭素を排出しないEVのPR及び普及促進を図ります。  ・県有施設にEV用急速充電設備を設置し、100%再生可能エネルギー由来の電力をEVに充電  *充電回数:1,870回(2021年度)			
	R3要求	228	R2当初	0

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【地】</b> 5 自然エネルギー地域発電 推進事業 [060202]    ゼロカーボン推進室	市町村や地域のNPO、中小企業等が固定価格買取制度を活用して行う再生可能エネルギー発電事業を収益納付型補助金により支援します。  ・補助率 小水力発電等 ソフト事業 2/3 ハード事業 3/10 等  再生可能エネルギー導入量 1.1万TJ(2010年度) → 3.0万TJ(2030年度) (自然エネルギー地域基金活用事業)			
<b>【新】【創】【地】</b> 6 小水力ポテンシャル見える 化事業 [060202]   ゼロカーボン推進室	県内の小水力発電のポテンシャルを見える化した、「信州小水力ポテンシャルマップ」を構築し、再生可能エネルギーの普及拡大を推進します。  ・「信州小水力ポテンシャルマップ」の構築、公開			
<b>【新】【創】</b> 7 県有施設太陽光発電・蓄電 地普及事業 [060202]   ゼロカーボン推進室	県有施設への太陽光発電設備の設置に併せて、蓄電池を設置し、電力のピークカットや災害時の非常電源に活用します。  ・県有施設への太陽光発電設備、蓄電池の設置			
<b>【地】</b> 8 再生可能エネルギー中間 支援事業 [060202]    ゼロカーボン推進室	地域と再生可能エネルギー事業者等を繋ぐ中間支援を実施します。加えて、再生可能エネルギーヘルプデスクを開設し、再生可能エネルギーに関する相談を受付けます。  <b>【拡】</b> ・地域における再生可能エネルギー普及をコーディネート ・再生可能エネルギーヘルプデスクの開設			
<b>◎ 生物多様性・自然環境の保全と利用</b>				
9 信州ネイチャーセンター構 築事業費 [060502]    自然保護課	豊かな自然とふれあうエコツーリズムの推進拠点とするため、霧ヶ峰自然保護センターに展望テラスを整備するなど自然保護センターの機能強化を図ります。  ・霧ヶ峰自然保護センターの改修 ・エコツーリズムガイドの養成に関する研修会の開催  (一部 森林づくり県民税基金、環境自然保護基金活用事業)			
	R3予算	204,778	R2当初	18,107

<p style="text-align: center;">事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)</p>	<p style="text-align: center;">事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)</p>							
<p><b>【地】</b> 10 ふるさと信州寄付金等活用 山岳環境保全事業費 [060503]</p>   <p style="text-align: center;">自然保護課</p>	<p>山岳の環境保全を図るため、ふるさと信州寄付金等を活用して、市町村、山小屋関係団体が実施する登山道等の整備を支援します。</p> <p><b>【拡】</b>・市町村、山小屋関係団体が行う登山道整備等への支援 <b>【新】</b>・山小屋関係団体が取り組む感染症拡大防止対策等への支援</p> <p style="text-align: center;">(一部 ふるさと信州寄付金基金、環境自然保護基金活用事業)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">26,949</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R2当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">22,972</td> </tr> </table>				R3予算	26,949	R2当初	22,972
R3予算	26,949	R2当初	22,972					
<p><b>【地】</b> 11 御嶽山ビジターセンター 整備事業費 [060503]</p>    <p style="text-align: center;">自然保護課</p>	<p>自然公園利用者や登山者への情報提供及び学習拠点とするため、御岳県立公園 御嶽山ビジターセンター(仮称)を整備し、御岳県立公園の利用推進を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備箇所 木曽郡王滝村田の原(御岳県立公園内)</li> <li>・整備内容 御嶽山ビジターセンターの建設 御嶽山の自然環境や歴史、文化に関する展示製作</li> </ul> <p>*利用者数(御嶽山王滝口):175百人(2019年度)→650百人 (一部 地方創生拠点整備交付金活用事業)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3予算</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">614,005</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R2当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">36,295</td> </tr> </table>				R3予算	614,005	R2当初	36,295
R3予算	614,005	R2当初	36,295					
<p><b>◎ 水環境の保全</b></p>								
<p>12 水道事業経営基盤強化 支援事業費 [060303]</p>   <p style="text-align: center;">水大気環境課</p>	<p>持続可能な水道経営を確立し、安心安全な水道水を将来にわたって供給するために基盤強化に有効な広域連携を推進します。</p> <p><b>【新】</b>・R2に実施した現状分析、将来推計、課題抽出に基づき水道事業者間の広域連携策のシミュレーションを行うことで効果を検証</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3要求</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">41,372</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R2当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">23,715</td> </tr> </table>				R3要求	41,372	R2当初	23,715
R3要求	41,372	R2当初	23,715					
<p><b>【地】</b> 13 諏訪湖創生ビジョン推進 事業費 [060302]</p>   <p style="text-align: center;">水大気環境課</p>	<p>「泳ぎたくなる諏訪湖」、「シジミが採れる諏訪湖」に向けた環境改善を推進し、人と生き物が共存し、誰もが訪れたくなる諏訪湖を目指します。</p> <p><b>【新】</b>・諏訪湖における底層溶存酸素量(底層DO)の類型指定の基礎資料作成業務 ・湖内の溶存酸素濃度測定、湖底の底質性状に関する研究等</p> <p><b>【新】</b>・「諏訪湖の案内人」(仮称)の養成等の普及啓発事業 ・官民協働による湖内のヒシの除去 ・湖畔に生息する動植物(シジミ等)のモニタリング調査</p> <p>*COD(75%値):5.0mg/L(2018年度)→4.8mg/L(2021年度) (一部 環境自然保護基金等活用事業)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center;">R3要求</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">39,947</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">R2当初</td> <td style="width: 25%; text-align: center;">15,379</td> </tr> </table>				R3要求	39,947	R2当初	15,379
R3要求	39,947	R2当初	15,379					

事業名 [事業改善シート番号] (関係するSDGsのアイコン)	事業内容及び金額(千円) (*は成果目標)			
<b>【新】【地】</b> 14 諏訪湖環境研究センター (仮称)整備事業費 [060302]     水大気環境課	水環境の調査研究の拠点として諏訪湖環境研究センター(仮称)を整備し、県内河川湖沼の水環境の保全を図ります。  ・諏訪湖環境研究センター(仮称)の設置に向けた設計  (※)センターの施設整備に当たっては、「2050ゼロカーボン」の達成のため、ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)化に向けた検討を行っています(ZEB化費用別途要求予定)。  (地方創生推進交付金活用事業)			
15 流域下水道事業費 (災害復旧分) [060402]     生活排水課	令和元年東日本台風により被災した千曲川流域下水道終末処理場の復旧工事を実施します。  ・実施箇所 クリーンピア千曲(下流処理区終末処理場) ・実施内容 電気・機械等設備の復旧			
<b>◎ 循環型社会の形成</b>				
16 “チャレンジ800”ごみ減量 推進事業費 [060601]     資源循環推進課	5年連続「ごみ減量日本一」の県として、県民や市町村等と協働し、プラスチックごみ及び食品ロス削減を主とした取組を推進します。  ・「信州プラスチックスマート運動」の推進 ・「食べ残しを減らそう県民運動～eプロジェクト～」の推進 <b>【新】</b> ・未利用食品の提供(フードバンク活動、フードドライブ)の推進  *県民1人1日当たりの一般廃棄物排出量:811g(2020年度)→790g(2025年度) (環境自然保護基金活用事業)			
	R3要求	55,013	R2当初	0
	R3予算	4,240,358	R2当初 [R2.9月補正]	6,300,000 [4,317,000]
	R3予算	11,322	R2当初	10,843